

議会だより

No 156

平成30年
7月31日発行

群馬県邑楽町議会 URL <http://www.town.ora.gunma.jp/chosei/gikai> E-mail gikai@swan.town.ora.gunma.jp



おうらこども園の子どもたち

平成30年6月定例会

■可決された議案	2
■一般質問	3~8
■わたしのふるさと等	9~10

一般質問 6人の議員が町の考えを問う

- ・大賀孝訓議員
- ・黒田重利議員
- ・原 義裕議員
- ・松島茂喜議員
- ・松村 潤議員
- ・神谷長平議員

大阪府北部地震・西日本豪雨により被災された
皆さまに謹んでお見舞いを申し上げます

可決された議案

使用料にかかる規定を削除することから条例を改正しました。

【専決処分の承認】

邑楽町税条例の改正

邑楽町都市計画税条例の改正

の改正

地方税法等の一部を改正する法律が、4月1日から施行されたことに伴い、専決処分された条例の改正について、承認しました。

【条例改正】

邑楽町税条例等の改正

邑楽町都市計画税条例の改正

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、条例を改正しました。

邑楽町公民館の設置及び管理に関する条例の改正

9月1日から中央公民館が供用開始となることに伴い、中野公民館の設置及び

監査委員の選任

監査委員に高澤透さん（中野）を選任することに同意しました。

固定資産評価審査委員会委員の選任

固定資産評価審査委員会委員に松原茂雄さん（中野）を再任することに同意しました。

一口メモ

専決処分ってなに？

議会が議決をしなればならない議案について、町長が議会を召集する時間的余裕がない緊急の場合に、町長が議会に代わって処理を行うことです。この場合、次の議会に報告し承認を求めなければなりません。

請願・陳情

1件の請願が受理され、審査の結果次のとおりになりました。

【不採択となった請願】

▼若い人も高齢者も安心できる年金制度である全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願

請願者

前橋市樋越町

全日本年金者組合群馬県本部

本部

執行委員長 田村 照代

板倉町朝日野

全日本年金者組合群馬県本部館林邑楽支部

支部長 大西 和夫

議会に請願

したいとき

請願は、町民の皆さんの要望を反映させる一つです

議会へ請願するときは

請願者の住所、氏名（法人はその名称・代表者名）及び請願の趣旨を記載し、

押印した文書を議長あてに提出してください。この場合、その趣旨に賛意を表す議員の署名または記名押印を受けてください。

議会では

所定の様式と内容を整理し、提出された請願書を受理し、関係委員会に付託して、請願内容が妥当かどうか審査を行い、本会議において、採択、不採択を決定します。

請願様式例

〇〇〇に関する請願書

紹介議員〇〇〇〇④

〇〇〇に関する請願書
(要旨)

平成 年 月 日
住所 〇〇〇〇〇
氏名 〇〇〇〇④
邑楽町議会議長 様

一般質問



大賀 孝訓
議員

町有財産の処分について

問 町有財産について質問する。総務課が管理している普通財産、空き地になつている町有財産について聞きたい。

答 総務課長 用途の決まつていない面積は5000平方メートルである。明野と新中野に二筆の宅地、久保林町営住宅跡地が一筆、30区古家十軒に用途未定が1カ所である。

問 坪数はどうか。
答 総務課長 明野75坪、新中野80坪、久保林跡地1205坪、30区148坪である。

問 町民体育館西側の行政財産については。

答 生涯学習課長 南側4059平方メートルは農地、北側6055平方メートルは宅地である。

問 以前、久保林跡地の用途をどうするかとの質問があつたが、その後の進捗状況は。

答 総務課長 久保林跡地、明野、新中野は使途が定まつておらず売却を検討していく。久保林跡地については平成30年度で65万円ほどの賃貸収入を見込んでいる。

問 現状では管理をどのような形で行っているのか。

答 総務課長 総務課で除草等の管理、30区につ

いては柵等の設置を行っている。

問 管理には費用もかかる。早く売却して固定資産税収入を確立することが必要ではないか。明野については12月定例会で報告があつたが、なぜ処分できなかつたのか。

答 総務課長 一般競争入札を行ったが、参加者がいかなかった。社会情勢や価格の動向を見ていきたい。

問 価格が原因とのことであるが、税を優遇するとか条件を付けるという方策はどうか。

答 町長 恩典や条件を付けることも一つの方法だが、慎重に考えたい。

問 久保林跡地の広大な土地については固定資産税収入が賃貸よりも多くの収入を見込める。売却が完了した場合の使途は。

答 町長 現状では具体的にはない。

問 提案であるが一般会計に繰り入れず、使途と名目をつけて芸術文化振興基金等特定財源にして生かせないか。

答 町長 貴重な提案である。

問 行政財産として、1万平方メートル以上の広大な土地があるが、今後どうするのか。

答 生涯学習課長 現在は臨時駐車場だが、将来的には町民体育館の建て替え等の整備に充てたい。

問 総合計画にも触れられているが明確な使途は。

基本的には体育施設

答 町長 町民体育館が築40年経過してきて基本的には体育施設と考えている。

問 特定財源として使途を明確にして毎年基金を積み立ててはどうか。

答 町長 無理のないよう立てて考えていく。



町民体育館西側の行政財産



黒田 重利
議員

邑の農商工連携事業について

問 農村レストランの基本的なテーマは。

答 農業振興課長 「命を育む食、食の安全安心で健康おうら」をテーマに活動。邑楽町産の米、豚肉、野菜、地産地消を基本として、健康を考えたバランスのよい四季折々のおいしい食事を安く提供している。

問 どのような意見があったのか。

答 農業振興課長 「営業日数をふやしてほしい」40代男性など。今後、組合員と改善していきたい。

問 今後の運営について、町長の考えは。

答 町長 9月には中央公民館も開館する。人の流れも大きく変わってくると思うので、大きなチャンスと捉え応援していきたい。

問 シンボルタワーの利用者数について。

答 商工振興課長 光のペーJiジェントHiKARiMiRAi来場者数が2490人、ナイトコンサートは4回開催し、来場者数は合計で463人。伝統工芸品である中野緋体験

問 今後の展開は。

答 商工振興課長 今後、中央公民館、あいあいセンター、シンボルタワーによる、より一層の連携強化を図り、誘客につなげていきたい。

問 邑の農商工連携事業でこれからの邑楽町をどのようにPRするのか。

答 町長 これからの町、農業、商業、工業が十分振興させる

問 これまで1年3カ月分のアンケートをとったが、どのような対応を行ったのか。

答 農業振興課長 主菜と副菜のバランスの調整や魚のメニューの提供など、できるところから対応している。

問 売上げの状況は。

答 農業振興課長 平成29年3月から平成30年3月までで、1日平均54食。売上げ総数量は2739食、売上げ総金額は185万3850円である。

問 今後の運営について、町長の考えは。

答 町長 9月には中央公民館も開館する。人の流れも大きく変わってくると思うので、大きなチャンスと捉え応援していきたい。

問 健康ウォークへの参加数や現状は。

答 商工振興課長 平成30年4月から5月末で13枚の販売があった。富士山の高さに挑戦するという、105回展望室に上れる健康スタンプである。

問 農村レストランの今後の抱負は。

答 農業振興課長 効率的な運営を目指して組合員相互で意見を出し合い、業務改善を行い、お客さま

問 シンボルタワーの利用者数について。

答 商工振興課長 光のペーJiジェントHiKARiMiRAi来場者数が2490人、ナイトコンサートは4回開催し、来場者数は合計で463人。伝統工芸品である中野緋体験



タワーの健康ウォーク



**シンボルタワー未来 MIRai
健康ウォークスタンプカード**

105回で富士山の高さ!!

シンボルタワーの展望室は地上36m。このスタンプカードは、タワーを1回階段で登り下りすることに、1つスタンプを押します。105回で富士山の高さまで登ったことになります。さあ、あなたもタワーで健康ウォーク。日本の山々を制覇していきましょう。

【問合せ】邑楽町役場 商工振興課 ☎0276-47-5026

健康ウォークスタンプカード

一般質問



原 義裕
議員

これからの 町づくりのヒント

問 町も今年で町制施行50年、中央公民館もオープンし「やさしさと活気のおうら」に、近づいているように見えるが。

答 町長 総合計画は平成28年度が初年度で、計画に基づいて執行している。

問 農産物の新しい品種の促進ができているのか。

答 農業振興課長 複合経営で足腰の強い農業経営への推進で邑楽町野菜等生産推進事業を行っている。

問 新たに医薬品スーパーが進出して来るが、既存商店の支援促進はどうなっているのか。

答 商工振興課長 日常生活の利便性向上と買い物難民を生じさせないよう、商工会で行う商業活性化事業や情報の共有化等を行っている。

問 都市計画マスタープランの改定と立地適正化計画を作成、効率的な町づくりを進めるといふことは、館林市を中心としたコンパクトシティの考えからか。

答 町長 館林都市圏のそれぞれの特徴を生かした町づくりを期待している。

問 コンパクトシティは具体的に計画されているのか。

答 都市建設課長 中野地区や鶉地区の市街化区域を居住誘導地域に、幹線道路沿線や駅周辺を都市機能誘導地域に位置付け、効率的な町づくりを図っている。

問 コンパクトシティの考え方は、効率よく管理しやすくすることで、高齢化社会にそぐわないのではないか。

効率的な行政運営

答 町長 少子高齢化こそ行政機能の集約化が求められており、効率的な行政運営をしていく。

問 少子高齢化、経済の停滞ということ、このコンパクトシティを進めるには、地方税の増収の意図が見える。町民の利便性、メリットが理解されなければうまくいかないと思うが。

答 町長 国の政策に基づいている。この政策で大きく税財源が増えたり減ったりとはならないと思う。

問 効率良く、生活しやすくなるのがコンパクトシティの考えだが、町づくりを合理的、効率的に進めても不公平感があると思う。「絵に描いた餅」で頓挫しないようにしてほしい。また、昨年、質問した「行政区の区域変更について」の答弁で、行政区同士で協議した結果を町は尊重すると言っていたが。

答 総務課長 合併を検討していた行政区から具体的に相談があり、内容の確認、問題点、課題等の整理を行っている。

問 行政区運営が限界になっている区もあり、できるところから事例をつくっていくこともよいと思うが。

答 町長 相談のある行政区であれば積極的に応援をしていく。



完成した中央公民館



松島 茂喜
議員

町ホームページの役割とあり方について

問 町の顔であるホームページのアクセス数の推移について数字をいただきたい。

答 **企画課長** 平成27年度は23万9802件、平成28年度は22万9243件、平成29年度は20万6794件である。

問 減少傾向だが、その原因は何か。

答 **町長** アクセスしにくいことが大きな原因であると思う。

問 ホームページ自体に魅力がないからである。その裏付けとなるバナー広告も2件であり、近隣市町で最低である。アクセス数を伸ばす方策として、おう

らお知らせメールにホームページのリンクを張るべきである。また、ウェブ上で公共施設の予約やイベント情報の確認までできるようにしていただきたいと思うが、町長は担当にどんな指示をしているのか。

答 **町長** 自治体のウェブサイトは使い勝手が悪いと聞いている。当町もそれに該当すると思つているので、ページを開いたら、自分の思うところに即到達できるように機能の改善を図るよう伝えている。

問 自治体のホームページの多くは、戦略的ではない。当町においてもシテイセールズがされていない。また、アクセシビリティに

おいても、障がいを持った人への配慮が不足しており、改善を図るべきだが、町長の考えは。

利益を生むよう改善

答 **町長** 情報の発信だけではなく、利益を生むよう改善を図っていきたい。

問 業者に丸投げではなく、町の独自性のあるホームページにしたい。また、ホームページを含めたリニューアル作業の進捗状況はどうか。

答 **企画課長** 6月18日には委託予定の業者3社に企画提案をしていただく。また、ホームページに先駆け、おうらお知らせメール

を新システムで提供し、ホームページは10月ごろにはリニューアルしたものを示したい。

はならないと思つている。十分ご指導をいただく中で、対応できるものは対応していくことが大切だと思う。

問 戦略的なページにすることを筆頭に、アクセシビリティ、おうらお知らせメールとのリンクなど、私の提案を積極的に課長へ指示する考えはあるか。

答 **町長** 今後、効果的なホームページでなくて

その他の一般質問
・学校給食センターの非常用電源整備について



戦略的ではない現在の町ホームページ

一般質問



松村 潤
議員

聴覚障がい者への 支援について

問 人工内耳とは、補聴器を付けても全く聞こえる効果がない重度の難聴の方に手術で内耳の蝸牛かきゅうという部分に電極を埋め込み、神経を電気で刺激して聴覚を取り戻すという画期的な医療機器である。しかし、音を電気信号に変える人工内体外スピーチプロセッサは、数年から十数年で交換しなければならぬ。その買い替え費用には補助がなく全て自己負担になっているが。

答 健康福祉課長 町では、障害者福祉計画において「地域生活を支えるサービスの充実」を基本目標として掲げている。その理念からも生活を圧迫するような高額な負担に対しては、

何らかの支援が必要である。

問 人工内耳装用者の声と

答 健康福祉課長 全国的には、市町村の単独事業としてスピーチプロセッサに対して助成している市町村があるが、町では今

のところ対応できる制度がない。

問 障害者総合支援法に

答 健康福祉課長 人工内耳は日常生活用具給付等事業の対象になつていない。町独自で取り組むためには、財政面を考慮したう

えで検討する必要がある。

問 地域生活支援事業は、

答 町長 難聴の方のスピーチプロセッサの必要器具についての補助を近隣の自治体を調査したうえで検討する。

問 支援する方向で検討するののか。

前向きに考える

答 町長 前向きに考える。

その他の一般質問
・学校や避難所施設のトイレ環境について





神谷 長平
議員

行政事務執行について

問 公文書の管理について、学校法人森友学園や加計学園の問題で、政府公文書問題を背景に公文書を適切に保管・管理するため、

県と市町村でつくる群馬県市町村公文書等保存活用連絡協議会「群文協」が5月22日に開いた会合では、県と市町村の公文書担当の職員をメンバーとする保存効率化研究会を立ち上げることで明らかになった。群文協が35市町村を対象に、公文書の保存管理状況に関する4項目の調査を実施。1項目、文書管理システムの導入。2項目、歴史的公文書を区別して保存。3項目、保存は一緒だが目録は区別している。4項目、公文書等の管理に関する法律が平

成11年4月に施行され、それを踏まえての取り組み状況など。町として、どのような回答をしたのか。

答 総務課長 群文協のアンケートは昨年11月から12月にかけて依頼があり、

1項目、文書管理システムの導入は現在はいしていない。2項目、歴史的公文書は、保存は一緒だが目録は区分している。3項目、現在は区分して保存していない。4項目、公文書管理法の取り組みは、平成10年に公文書管理規定を設けているが現時点では未検討との回答をしている。

問 文書管理規定第40条では、保存期間が第1種から第7種に分けて規則の

中で区別されている。1年間にどれくらい書類の保管量になるのか。

答 総務課長 書類の保管量については把握していない。

問 規定第49条で文書の廃棄が定められているが、書類はどれくらい廃棄されているのか。

答 総務課長 現在のところ明確な数字はつかない。平成29年度末で、3課から協議が上がった。

問 総務課に正式に上がったのは、3課のみ。他の課は課長自らが保存し管理しているとの解釈でよろしいのか。また、収納方法は検討されているのか。

答 総務課長 文書管理規定に基づく処分あるいはロッカーの有効活用等が行われていない状況が見受けられる。

問 ぜひ効率化が図れるよう努めてほしい。各課の間のロッカーの上に書類は置かず事務室内が一目で見えるように、壁を造らないという約束があったと思うが、現状を見て町長はどのように感じているか。

答 町長 現状を見ても煩雑なところがある。今後このような状況が見られた場合には十分注意し、煩雑にならないように努力をする。

問 今後文書管理システムの導入が必要と思うが、導入についての考えはあるのか。

文書管理の
データベース化の研究

答 町長 文書管理の中で簡素化できるものは、順次文書からデータベース化していくことも必要だと思っている。今後十分研究していきたい。



書庫の内部



事務室の現況



休憩室 The Lounge



大門 武利
(谷中蛭沼・11区)

メダカが1番きれいに なるとき

メダカを飼い始めて8年になります。メダカにはいろいろな種類があります。私の好きなメダカはミユキメダカです。淡水魚とは思えないほど、とてもブルーがきれいなメダカです。

最初は、水作りや餌やりなど適当でしたので、すぐに水が白く濁ってしまい、メダカには申し訳ないことをしてしまいました。

今は、メダカにとって水作りはとても大切で、卵のとき、稚魚のとき、成魚のときで全然違うと知りました。

メダカは1カ月半くらいで成魚となりますが、色がきれいに出てくるのは3カ月過ぎてからです。パールホワイトからブルーへと変化していき、冬を迎えるころ、その変化は一度止まります。そして3月ごろ、冬眠から目覚めたメダカは奥深いブルーに光っています。

今年の夏も、冬越ししたメダカたちがきれいな姿でわが家を涼しくしてくれています。

議会のうごき

5月

- 24日 群馬県町村議会議長会理事會
- 28日 全国町村議会議長会議長・副議長研修會
- 30日 議会運営委員会
- 31日 太田市外三町広域清掃組合一般廃棄物処理施設起工式
総務教育常任委員会
産業福祉常任委員会

6月

- 1日 全員協議會
- 8日 議会運営委員会
- 11日～15日 第2回定例会
(本会議、議会運営委員会、各常任委員会、全員協議會、広報委員会)
- 24日 邑楽消防団ポンプ操法競技大会
- 26日 おうらこども園開園式典
- 29日 邑楽町中央公民館建設工事竣工式

7月

- 3日 広報委員会編集會議
- 6日 群馬東部水道企業団議會議
太田市外三町広域清掃組合議會議
- 8日 館林地区消防組合消防団ポンプ操法競技大会
- 9日 邑楽館林地域施策推進協議會
- 12日 館林地区消防組合水防協議會
- 13日 広報委員会校正會議

議会だよりの 表紙の写真募集

邑楽町議会では、議会だよりの表紙に掲載する写真を募集しています。邑楽町に在住・在勤であればどなたでも応募できます。詳しくはホームページをご覧ください。皆さまの応募をお待ちしています。

議会を傍聴しましょう

次回の定例会は

9月4日から14日
を
予定しています

(開会は原則、午前10時 一般質問は5日、6日を予定)

住所・名前・年齢を受付簿に書くだけでどなたでも傍聴できます。役場庁舎1階ロビーのテレビにおいても、本会議の様態を中継していますので、お気軽にご覧ください。

議会の会議録(講事等の経過をそのまま記録したもの)は、図書館、中野公民館、長柄公民館、ヤングプラザに置いてあります。また、ホームページでも会議録全文や本会議の様子を動画配信により見ることができますので、ご覧ください。

URL <http://www.town.ora.gunma.jp/chosei/gikai>

詳しくは、議会事務局まで 47-5000

群馬県太田市

私

の故郷は、群馬県太田市です。関東地方の北部、群馬県南東部にある人口約22万人の市で、群馬県内での人口は、高崎市、前橋市に続き3番目に多いです。現在のSUBARUとその前身である中島飛行機、富士重工業の企業城下町として飛躍的な発展を遂げています。

太田市のほぼ中心の西寄りに私の実家である西本町があります。近くには公園

があり、その公園では納涼祭やお餅つきなど、子どもからお年寄りまで楽しめるイベントを多く行っています。内容を楽しむことはもちろんのこと、町内の人たちと世代を超えた交流をすることが出来ます。私はたくさんの方の町内の人たちと関わる事ができ、楽しい幼少期を過ごした西本町が好きです。

結婚、出産を機に主人の地元である邑楽町に引っ越ししてきました。新しい環境に不安もありましたが、子どもと散歩をすると優しく声を掛けてくれる近所の



飯塚 恵美加
(新中野・33区)

方々、子育て支援センターや子育てひろばで同世代の子を持つお母さん方との交流といった、邑楽町の温かい方々のおかげで充実した日々を送っています。



たくさんの思い出がある西本町公園

編集後記

北陸豪雪、5・6月の異常な気温の乱高下等不安な気象現象、そして、西日本豪雨、さらには県内の震度5弱の地震、関東地方で多発した地震や大阪府北部地震等大災害を予兆するような現象もあり、自然災害への危機に対する備えが急務である。

特に地震については今後の南海トラフの震災がマスコミ等で大きく取り上げられ、スーパーサイクルという千年2千年に一度の巨大地震の発生も心配される。

邑楽町は、自然災害の少ない町であるとの認識があるが、人ごとと考えずに防災・減災への意識の高揚が必要である。

議会においても防災・減災等への議論も活発であるが、何より私たち自身の意識の変革が求められる。

電気・ガス・水道等が止まっても1・2週間持ちこたえる水、食糧等の備蓄等備えは大丈夫であろうか。町全体の大きな課題である。

(大賀記)